

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成19年8月23日(2007.8.23)

【公開番号】特開2002-22272(P2002-22272A)

【公開日】平成14年1月23日(2002.1.23)

【出願番号】特願2000-206958(P2000-206958)

【国際特許分類】

F 24 H 1/00 (2006.01)

F 25 B 30/02 (2006.01)

【F I】

F 24 H 1/00 6 1 1 U

F 25 B 30/02 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】圧縮機及びヒートポンプ熱交換器を備えてなる冷媒回路の一部と、給湯用熱交換器が、上記冷媒回路の一部と連結可能に設けられて冷媒回路を構成し、凝縮熱により水を加熱して給湯タンクへ湯を貯溜し、また、上記給湯タンクから蛇口及び浴槽へ湯を供給し、更に、浴槽用熱交換器が、上記冷媒回路の一部と連結可能に設けられて冷媒回路を構成し、凝縮熱により上記浴槽内の湯を加熱して保温するヒートポンプ式給湯装置において、

凝縮熱により上記浴槽内の湯を加熱して保温する浴槽関連部が更に設けられていることを特徴とするヒートポンプ式給湯装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

請求項1に記載の発明は、圧縮機及びヒートポンプ熱交換器を備えてなる冷媒回路の一部と、給湯用熱交換器が、上記冷媒回路の一部と連結可能に設けられて冷媒回路を構成し、凝縮熱により水を加熱して給湯タンクへ湯を貯溜し、また、上記給湯タンクから蛇口及び浴槽へ湯を供給し、更に、浴槽用熱交換器が、上記冷媒回路の一部と連結可能に設けられて冷媒回路を構成し、凝縮熱により上記浴槽内の湯を加熱して保温するヒートポンプ式給湯装置において、凝縮熱により上記浴槽内の湯を加熱して保温する浴槽関連部が更に設けられていることを特徴とするものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】